

M-style

〔エム・スタイル〕

みんなの **み**らいが **み**りよくあるものに
みんなによりそう **み**じかな **み**やけ



天童市議会議員 三宅和広 活動報告 No.10

今回の一般質問 天童市議会 令和7年9月定例会

今回は、次の2点について質問しました。

■国の避難所ガイドライン等の改定を踏まえた本市の対応は？

内閣府は、災害避難所のガイドライン等を改定しました。主な内容は、避難所での生活空間やトイレの確保、食事の質の確保などが挙げられます。

本市ではこの避難所のガイドライン等の改定を受け、どのように対応しているのでしょうか。

市長等の答弁 トイレの数が「災害発生段階で50人に1基」という基準を満たしていない。そのため、今年度に市立公民館に整備する自動ラップ式簡易トイレ※を、小・中学校にも計画的に備蓄していく。併せて、簡易ベッドやワンタッチパーティションなどの資機材も備蓄していきたい。また、食事の質の確保については、応援協定の締結について関係団体と協議していく。

※自動ラップ式簡易トイレ……使用後に排泄物を自動で密封する簡易トイレ

■不登校のために長期間給食を利用しない場合は？

今年度から小学校においても給食費の無償化が始まりました。子育て世帯の経済的負担が軽減され、好評の施策です。一方で、不登校の児童・生徒の保護者からは、経済的負担が軽減されず「公平性に欠けるのでは」との指摘があります。

不登校などのために長期間にわたり給食を利用しない場合には、給食費相当分の給付金を支給してはどうでしょうか。

市長等の答弁 現在、国において給食費無償化に関して課題の整理を進めており、児童・生徒の様々な状況を踏まえて公平性の観点からも検討されている。その動向を注視していきたい。また、今回の制度は、児童・生徒が学校で食べた給食費を徴収しないとするものであり、学校で給食を食べなかった給食費相当額を支給するというものではない。

一般質問の様子を
ご覧いただけます



〔裏面もご覧ください〕

天童夏まつり・花笠おどりに参加

今年も、「やっしょう、まかしよ、天童市」の元気な掛け声に、『キレのある踊り』で踊らせていただきました。

山形大学に在職した当時、正調の踊りを花柳衛優さんから直接ご指導いただきました。花柳衛優さんは花笠まつりの振付や指導に尽力された方で、日本舞踊協会山形県支部長を務められました。

また、『傘回し』を山形大学花笠サークル四面楚歌さんから教えていただきました。

この2つの経験は、私にとっての宝物です。



一般質問 その後 男性トイレにサニタリーボックスを

令和5年3月定例会の一般質問で、男性トイレの個室にサニタリーボックス(汚物入れ)を設置してはどうかと提案させていただきました。

前立腺がんや膀胱がんなどのために日常的に尿漏れパッドを使用している方や大腸の病気のために人工肛門を付けている方が公共のトイレで尿漏れパッドなどを交換した際に、男性トイレにはサニタリーボックスがないために持ち帰らなければなりません。そのために、外出をためらう方もいらっしゃると思いました。

男性トイレの個室にもサニタリーボックスがあれば、そうした方々も不自由なく暮らしやすくなります。

現在、天童市内では、総合福祉センター、市民文化会館、斎場、一部の市立公民館などに設置されています。実践していただいていることをありがたく思います。



議事録は
こちらから



M-style

みんなの みらいが みりよくあるものに
みんなによりそう みじかな みやけ

みやけかずひろ

検索



こちらをご覧ください。
<https://miyake.exp.jp/SNS.html>